

年に一度は 自己負担は一割で

「短期人間ドック」を!

○利用できる者：国保加入者

で原則として三十五才～五十五才までの方

○期間：二泊三日（事情により通院もできます）

○病院：組合立東陽病院

○負担金：一万二千円（総費用は六万円。差額は国保で負担します）

成人病の場合、本人が全く気

人間ドック予定表

第1日 入院（午後四時）

身長・体重・血圧測定
検尿・検便

血液検査
糖尿病検査（糖負荷試験）

胸部レントゲン
婦人科受診（女子）

腎機能検査
一般診察

心電図検査
胆のう造影

胃レントゲン
外科受診

肺活量測定



保健婦
滑川



保健婦
早川

「健康づくり」 私たち保健婦がお手伝い!!

休養をとるよう心がけるなど、毎日を健康な体で、元気に過ごすよう、努力することが、第一です。皆様の御家庭では、どのようになさっているでしょうか。病気の回復や健康づくりには、正しい方法で行なうことが肝心です。甘い言葉に惑わされたり、あれや、これやと自分一人で考えるよりも、専門家と相談して行なった方が、効果的ですし、安心ですね。

自らの健康を作っていく中で、まず大切なことは、病気にからないようにすることですね。それには、日常生活の中に、積極的に運動を取り入れたり、バランスのとれた食事や、適度の

保健婦は、住民の皆様へ、次のような保健サービスを行つてきます。その主なものを、あげてみましょう。

③健康相談

○血压相談等を主なものとした

成人健康相談を年5～6回（奇

数月）乳幼児のための乳幼児健

康相談を年6回（偶数月）に実施。

まず注意人は車に車は人に

策として国保加入者を対象に、「短期人間ドック」を開設しています。—恐ろしい成人病が発

見できて命びろいしましたーと

いう例もあります。ぜひご利用下さい。

申込み、問合せは国保係、又は東陽病院へどうぞ。

（国保係）電話 四一一二一一内線三六〇有線 五四三一〇五

（東陽病院）電話 四一一三三五二一六一〇一

○高血圧予防のための血圧教室や、健康教室を開き、正しい知識を伝え、共に勉強します。

○貧血の予防や、成人病予防のため、バランスのとれた栄養がとれるよう、地区の食生活改善を目指して食事に関する講習会

である、保健栄養教室を行う。○全妊婦さんを対象に母親学級を開き、妊娠、出産、育児についての学習や、一緒に楽しく調理実習を行ないます。赤ちゃんの沐浴の実習を行い、母親となる自覚をはぐくんでいきます。

○また、各地区に出て、何かの集まりの際、保健に関する話などいたしますので、ぜひ、声をかけて頂きたいと思います。

⑤その他

○ホームヘルパーとの協力等、町の福祉活動の導入や、医療援助の手助けをします。

以上、これらの仕事について

は、広報で御存知の方も多いことでしょう。また、広報で毎月、保健婦メモ欄により、健康への自覚を、呼びかけています。

町の保健センターには、看護や療養、育児などについての豊かな知識と技術をもつて、いる保健婦、看護婦が常勤しておりますので、いつでも気軽に、御相談下さい。皆様のよきパートナーとして、光町の健康づくりを目指し、幸せな生活が送れるよう、いっしょに、がんばって行きましょう。

○地区に出て、血压相談を行つたり、独居老人懇親会にて、個別の健康相談を行っています。

○保健センターでは、常時健康に関する相談を受付けています。

○妊婦さんや、乳幼児、成人病などの方の家庭を訪問し、ざつくばらんに、話しあいながら、

介護の方法や、家族の健康を守るために、適切な助言をする。

○地区に出て、血压相談を行つたり、独居老人懇親会にて、個別の健康相談を行っています。

○保健センターでは、常時健康による健康相談も受け付けています。

○乳幼児の健診や、一般健康診査などの各種検診時、或いは、その後において、体の様子や、心身の悩みをきき、各人に、健

康への助言をします。

○家庭訪問

○ねたきりのお年寄りの方の家庭を訪問し、その家庭にあつた

○家庭訪問